# 第三次中期事業計画

（令和８～１０年度）

令和８年８月　一部修正

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

# はじめに

公益財団法人足立区生涯学習振興公社（以下、「公社」という。）は、平成１２年の設立以来、区民に学習、スポーツ及び文化活動の機会を提供すると共に、人材育成や自主活動を支援する事業を行うことで生涯学習を推進してまいりました。

令和２年度に策定致しました、第二次中期事業計画（令和３～７年度）では、「区が策定した文化・読書・スポーツの３分野におけるそれぞれの推進計画や、新・足立区放課後子ども総合プランの計画を見据えて事業を展開するとともに、公社固有職員の定年退職等に伴う人員減(以下、「公社人員減」という。)と自主財源の減少も踏まえて事業の重点化や効率化を進めます。」との方針の下、事業展開を図ってまいりました。

しかしながら、令和２年に発生した新型コロナウイルス感染症の影響で、第二次中期事業計画で予定していた事業も実施できないなど事業計画の変更を余儀なくされました。

今回策定致しました第三次中期事業計画では、公社人員減を見据えた「今後の公社の在り方」も考慮し、令和８年度から１０年度までの３か年の計画としますが、引き続き公社事業の工夫や改善に取り組み生涯学習の推進に努めてまいります。

令和８年３月

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

理事長　　大山　日出夫

※令和８年８月 一部修正の内容
・文化、読書、スポーツ３計画の区民アンケート結果を成果指標の現状値に反映
・令和７年度の事業実績、アンケート結果等を成果指標、活動指標の現状値に反映
・資料編 第２章 第二次中期事業計画の取り組み状況に７年度事業実績を追記
・資料編 ２１頁 表最下部の枠内「令和２年度」を「平成３０年度」に訂正
・Instagram、X の開設に伴い、計画書１３頁の活動指標「7」を修正

# 目　次

第１部　計画を策定するにあたっての基本的な考え方　・・・・・・・・・・ 1

第１章　計画策定の趣旨　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第２章　計画の位置づけ　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

第３章　計画の期間　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

第４章　組織・人員と財源　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

第５章　計画の進行管理　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

第６章　公社の在り方　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

第２部　施策展開　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

第１章　施策体系　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

第２章　施策と事業　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

資料編　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19

第１章　公社の沿革　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・20

第２章　第二次中期事業計画の取り組み状況　（令和３～７年度）・・・・22

# 第１部　計画を策定するにあたっての基本的な考え方

## 第１章　計画策定の趣旨

足立区では、令和７年２月に「やりたいことが叶うまち」をテーマに、令和７年度から令和１４年度の８年間を計画期間とする基本計画が策定されました。区民の皆様のやりたいことが叶う中で新たな「活力」が生まれ、この相乗効果によって、社会的に満たされた状態である「ウェルビーイング※1」を広げていくとしています。

このウェルビーイングの理念については、令和７年３月に改訂された「第３期足立区子ども・子育て支援事業計画」においても、「子どもの誕生前から就学前」は、人の生涯にわたるウェルビーイングの基盤となる最も重要な時期であり、この時期に子どものウェルビーイング向上を支えていくことが、「こどもまんなか社会※2」の実現に最も重要であるとしています。

また、同年８月に改訂された第２期足立区教育振興ビジョンにおいても、「ウェルビーイングの向上の実現」を長期的目標の一つとして掲げ、多様な体験活動を通じたレジリエンスの醸成等に取り組むとしています。

このような理念を踏まえ、当公社としても中核事業である「あだち放課後子ども教室」の運営支援や「文化・スポーツ」事業を含め、公社を取り巻く様々な環境の変化にも対応するため、新たに第三次中期事業計画を策定し、区民の皆様の生涯学習に資する「ウェルビーイング」の実現を目指してまいります。

なお、当公社においては、令和１１年度から退職者数が増加し、令和１３年度には、公社固有職員数が７名まで減少する見込みとなっており(Ｐ５、表２「公社固有職員の状況」参照)、現行の事業執行体制を維持することが困難になると想定されます。早期に「公社の在り方」について区の方向性が決定できるよう区関係所管との検討を深めてまいります。

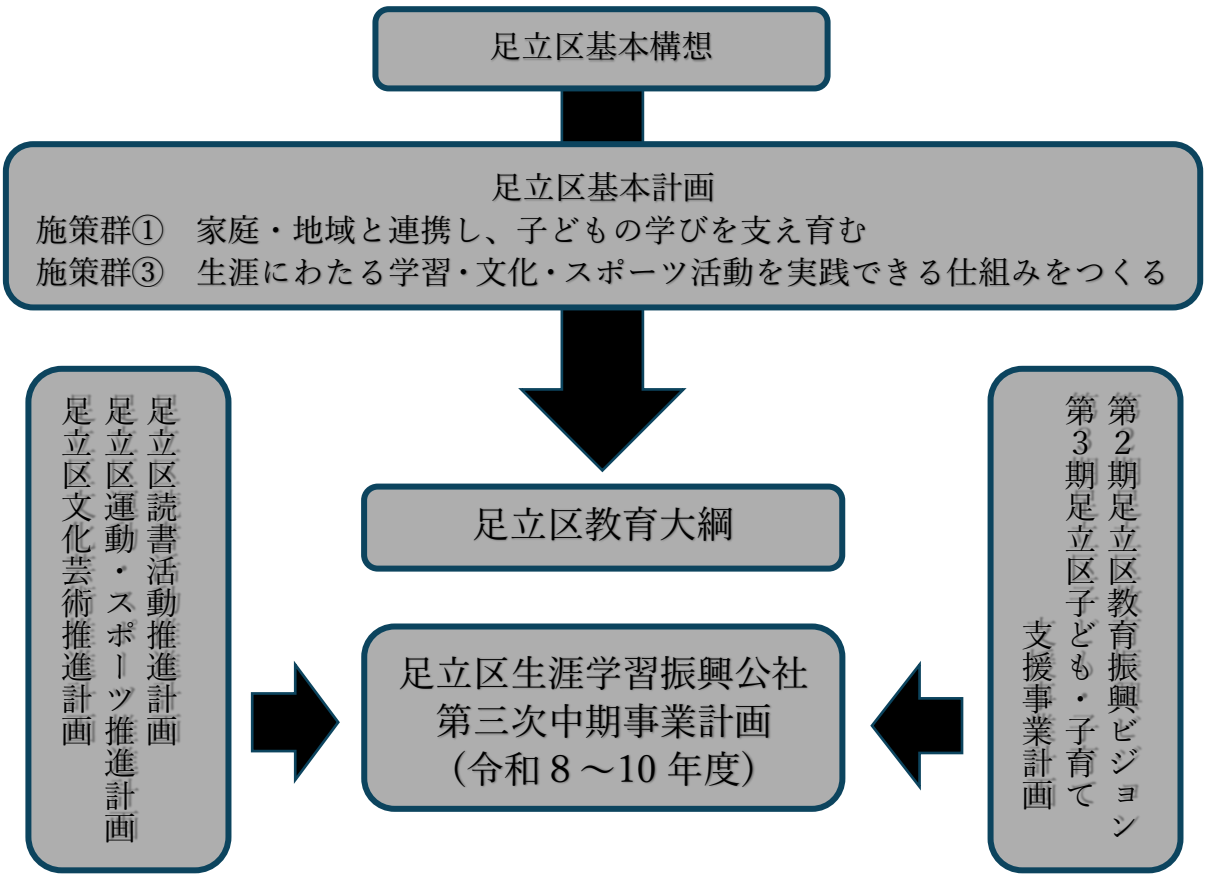
――――――――――――――――――――

※1　Well(よい)と Being(状態)が組み合わされた言葉で、個人の権利や自己実現が保障され、身体的、精神的、社会的に良好な状態にあることを意味する概念。

※2　子どもや若者の権利が保障され、健やかな成長を社会全体で後押しすることで、将来にわたって幸せに生活できる社会のこと。

## 第２章　計画の位置づけ

本計画は、区の最上位計画である足立区基本構想・基本計画を踏まえ、区の関連計画と一体的な取り組みを行っていきます。




公社では、あだち放課後子ども教室支援事業を最重点事業として位置づけてきました。あだち放課後子ども教室は、事業に参加する子どもたちが多様な体験や地域の方々と関わる貴重な場であり、今後も子どもたちが多様な体験活動を通し、成長できるようスタッフの育成・活動支援を継続して行っていきます。

また、当公社の事業は、これまで職員の経験と実績に基づく指導力と調整力を生かし重点的に事業を実施してきましたが、今後、公社固有職員の人員減に鑑み、より一層の事業内容の精査を行い、区民の皆様の生涯学習分野における体験機会の提供、地域人材の育成を支援していきます。

## 第３章　計画の期間

本計画では、令和８年度から１０年度までの３年間を計画期間とします。本来であれば、５か年の計画とするところですが、以下に述べる３つの理由により、３か年の計画とします。

１　公社固有職員数の減少

令和６年度末から公社固有職員の退職が始まっており、令和１１年度以降、職員数の減少がさらに進行していきますので、現行のような事業執行体制を維持することが困難となるため。

２　「あだち放課後子ども教室」の外部化

区教育委員会の方針では、学童保育室を校内に併設している小学校を対象に「あだち放課後子ども教室」の民間委託(以下、「外部化」という。)を実施する予定です。「あだち放課後子ども教室」の運営支援は公社の中核事業であり外部化による運営支援対象校の減少により公社も大きな影響を受けるため。

３　公社の在り方

区においては、令和１０年度までに公社の在り方について検討するとしており、その内容によっては事業の縮小を検討していかなければならないため。

表１「主な関連計画の期間」

| 計画名/年度 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 足立区基本計画 | | ← | — | — | — | — | — | — | → |
| 第２期足立区教育振興ビジョン | | ← | — | — | — | — | — | — | → |
| 第３期足立区子ども・子育て支援事業計画 | | ← | — | — | — | → | | | |
| 足立区文化芸術推進計画 | ← | — | → | | | | | | |
| 足立区読書活動推進計画 | ← | — | → | | | | | | |
| 足立区運動・スポーツ推進計画 | ← | — | → | | | | | | |
| **足立区生涯学習振興公社第三次中期事業計画** | | | ← | — | → | | | | |

## 第４章　組織・人員と財源

### １　公社固有職員の今後の状況　（下記、表２「公社固有職員の状況」参照）

現在、公社には、公社固有の職員１７名（常勤職員１３名、フルタイム再任用職員３名、短時間勤務再任用職員１名含む)、区からの派遣職員８名（管理職除)、非常勤職員１１名の合計３６名が在籍しています。

固有職員については、令和６年度末に２名が退職し、令和１０年までにさらに１名が退職となります。定年退職者は６５歳まで再任用職員として勤務しますが、固有職員の平均年齢も上昇しており、本人の病気治療や家族の介護などにより６５歳前の退職の可能性も高まってきています。

令和１１年度からは退職者数が増加し、令和１３年度には公社固有職員数が７名まで減少します。その時点での職員構成は常勤職員が５名、再任用フルタイム職員が２名であり、公社の事業執行体制の維持自体も困難な状況となるため、関係所管に働きかけ公社の在り方について早期に結論が出せるよう努めてまいります。

表２「公社固有職員の状況」　（人）

| 雇用形態 | 7年度 | 8年度 | 9年度 | 10年度 | 11年度 | 12年度 | 13年度 | 14年度 | 15年度 | 16年度 | 17年度 | 18年度 | 19年度 | 20年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 常勤 | 13 | 13 | 12 | 12 | 7 | 7 | 5 | 5 | 4 | 3 | 3 | 1 | 1 | 1 |
| 再任用 | 3 | 2 | 2 | 2 | 5 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 再任用短時間 | 1 | 2 | 3 | 2 | 1 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 総数 | 17 | 17 | 17 | 16 | 13 | 12 | 7 | 5 | 4 | 3 | 3 | 1 | 1 | 1 |

注　平均年齢60歳（令和８年３月現在）

### ２　組織体制

平成２１年の公益財団法人への移行とともに、それまでの総務部・学習事業部・スポーツ部の３部体制から総務部・学習事業部の２部体制として現在に至

っています。総務部は主に公社の運営管理を担い、学習事業部は区からの受託事業と自主事業を担っています。令和１０年度まで現行体制を維持しながら、業務の効率化やICTの活用を行い、公社固有職員と区からの派遣職員の連携も強化し、組織全体の機能維持を図ってまいります。

「事務局組織」　令和８年３月現在

| | |
|---|---|
| 総務部 | 企画総務課　企画調整担当課長　経理課 |
| 学習事業部 | 放課後子ども教室推進課　放課後子ども教室地域担当課長<br>学習事業課 |

３　自主財源の推移

当公社の基本財産総額は１５億円であり、その運用利息を自主財源としています。財産の運用は分散管理を原則としています。運用種別は普通預金、大口定期預金、債券とすることとしており、債券の運用方法は、国債、地方債、政府保証債、財投機関債に限定しています。低金利状態が続き減少の一途を辿っていた利息収入も、日銀のマイナス金利政策の解除以降徐々に上昇しており、令和８年度には、一番収入が低かった令和４年度の利息収入５百万円余と比較して、３百万円増の約８百万円余の収入が見込まれます。ただし、令和６年度の自主事業決算額は約１千万円であるため、引き続き一般純資産（旧「一般正味財産」）からの充当が必要な状況です。今後の自主事業の推進にあたっては、公社固有職員の減少に伴う事業の見直しや委託化など、必要な部分に経費を充てられるようスクラップアンドビルドを図っていきます。

## 第５章　計画の進行管理

進行管理は、毎年度のPDCAサイクルに基づいて行い、着実な事業展開を図ります。

# 第６章　公社の在り方

平成３０年１１月、公社の在り方について区から以下の方針が示されています。

１　固有職員の新たな採用は行わない。

２　固有職員の人員減の推移に合わせ、事業を縮小する。

３　今回の検討結果は、今後１０年間（２０２８年度まで）の方向性とする。

４　２０２８年度以降の在り方については、１０年後の状況を考慮して、再度、検討する。

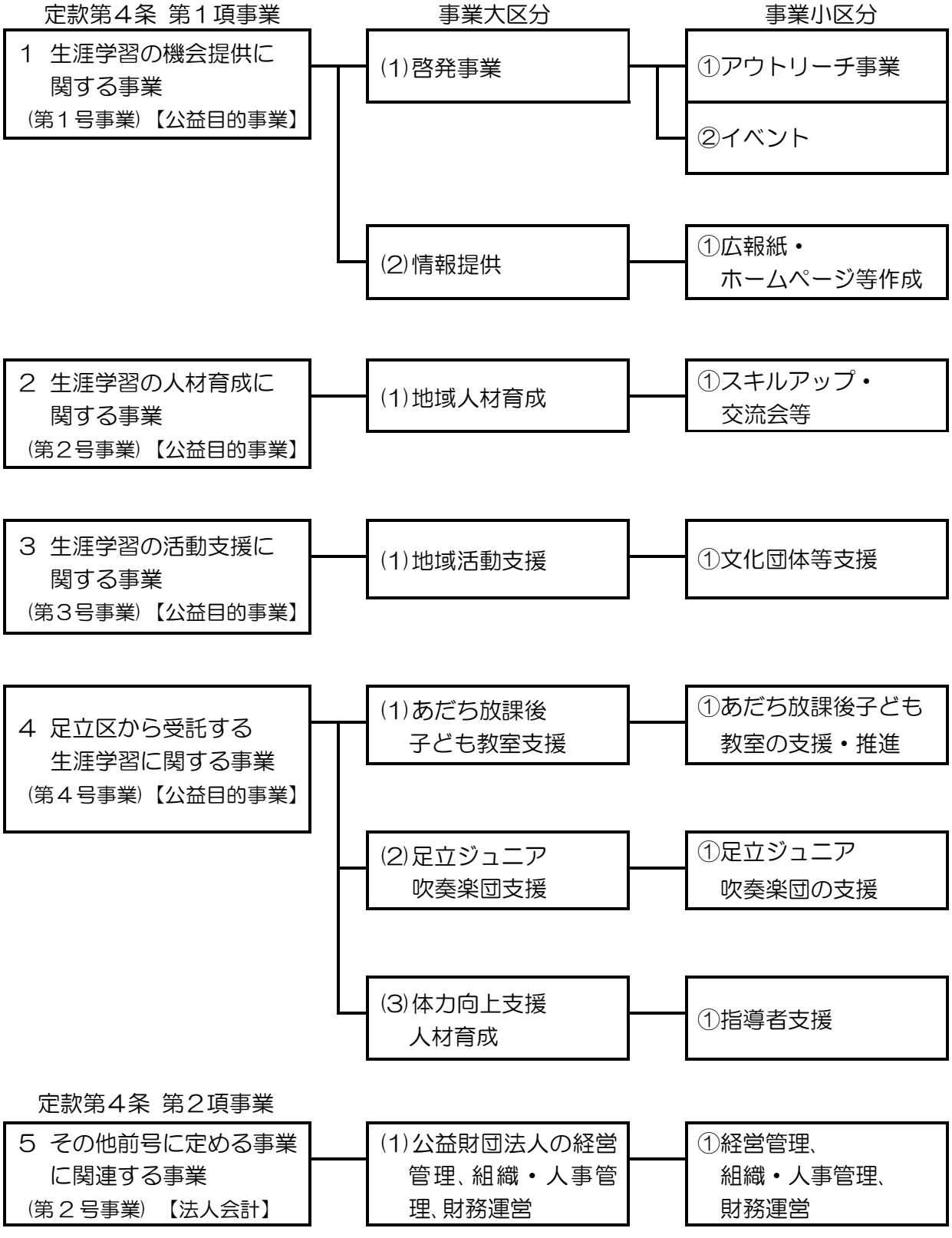
令和１１年度から公社固有職員の退職者が続き、令和１３年度には７名まで公社固有職員数が減少することから、公社体制の維持自体も困難な状態となります。このため、現在、区より受託している事業（「あだち放課後子ども教室支援」、「足立ジュニア吹奏楽団の育成・活動支援」、「スポーツ指導者スキルアップ講習会」）の事業継続の可否について、具体的な検討を開始する必要があります。

特に、「あだち放課後子ども教室支援」に関しては、平成１９年度のモデル校立ち上げから公社固有職員が関わり、地域の実行委員、見守りスタッフとの人間関係を構築しながら事業が軌道にのるよう運営支援を行ってきたことから、今後の事業継続に向けた具体的な取り組みが必要と考えます。

以上のことから公社の在り方を早期に決定する必要があるため、関係所管と検討を深めてまいります。

# 第２部　施策展開

# 第１章　施策体系


定款第４条 第１項事業
事業大区分
事業小区分
１ 生涯学習の機会提供に関する事業
（第１号事業）【公益目的事業】
⑴啓発事業
①アウトリーチ事業
②イベント
⑵情報提供
①広報紙・ホームページ等作成
２ 生涯学習の人材育成に関する事業
（第２号事業）【公益目的事業】
⑴地域人材育成
①スキルアップ・交流会等
３ 生涯学習の活動支援に関する事業
（第３号事業）【公益目的事業】
⑴地域活動支援
①文化団体等支援
４ 足立区から受託する生涯学習に関する事業
（第４号事業）【公益目的事業】
⑴あだち放課後子ども教室支援
①あだち放課後子ども教室の支援・推進
⑵足立ジュニア吹奏楽団支援
①足立ジュニア吹奏楽団の支援
⑶体力向上支援人材育成
①指導者支援
定款第４条 第２項事業
５ その他前号に定める事業に関連する事業
（第２号事業）【法人会計】
⑴公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営
①経営管理、組織・人事管理、財務運営

# 第２章　施策と事業

## １　生涯学習の機会提供に関する事業　（第１号事業）【公益目的事業】

### （１）啓発事業　①アウトリーチ事業(No.１～No.３)

| 成果指標 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|
| 過去１年間に文化芸術鑑賞をした子どもの割合<br>(区)<br>文化芸術推進計画 | ３計画アンケートによる調査を実施<br>過去１年間に、学校行事以外で文化ホールや美術館、映画館などに出かけて、鑑賞した子どもの割合 | 73.0% | 100%<br>(区) R8 |
| 親子で一緒に本を読んでいる割合<br>(区)<br>読書活動推進計画 | ３歳児健診時に実施するあだちはじめてえほんアンケートで、「親子で一緒に本を読んでいる」と回答した方の割合<br>４～５歳児を対象とした、生活・ベジタベアンケートで「親子で絵本を読む」と回答した方の割合 | ３歳児<br>92.5%<br>４・５歳児<br>79.3% | ３歳児<br>97.0%<br>４・５歳児<br>80.0%<br>(区) R8 |

活動指標

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| １ | 小学校アウトリーチコンサート<br>(自主事業)<br>公社事業計画 | ３年生を対象に生演奏と演奏家とのコミュニケーションにより音楽への関心を醸成するコンサートを実施します。 | コンサート実施校数 | 16 校 | 20 校 |
| ２ | 子どもの未来応援アウトリーチコンサート<br>(自主事業)<br>公社事業計画 | 芸術体験が比較的少ないと思われる世帯の親子や子どもに向けて、プロの演奏家による音楽鑑賞等の機会を提供します。 | コンサート実施回数<br>参加者数 | ２回<br>(32 人) | ３回<br>(60 人) |
| ３ | 読み語りキャラバン隊によるおはなし会<br>(自主事業)<br>公社事業計画 | 区内施設（保育園・幼稚園・小学校・図書館・住区センター等）において、読み語りボランティア「読み語りキャラバン隊」によるおはなし会を実施し、乳幼児から小学生及びその保護者が読書に親しむ機会を提供します。 | おはなし会回数<br>参加者数<br>キャラバン隊人数 | ６回<br>(306 人)<br>(48 人) | ６回<br>(360 人)<br>(90 人) |

（１）啓発事業　②イベント(No.4～No.5)

| 成果指標 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|
| 足立区は文化芸術の推進に力を入れていると感じている区民の割合<br>(区)<br>文化芸術推進計画 | ３計画アンケートによる調査を実施<br>「足立区は文化芸術の推進に力を入れていると思うか」という質問を、５段階評価で行い、４と５を回答した人の割合<br>（１：そう思わない　～　５:そう思う） | 31.3% | 70%<br><br>(区) R8 |

活動指標

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 4 | ０歳からのファミリーコンサート<br>(自主事業)<br><br>公社事業計画 | 主に乳幼児とその家族を対象に実施するコンサートで、家族で生演奏に触れることで、音楽への興味関心を高め、音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきっかけとすることを目的とする事業です。 | コンサート回数<br>参加者数 | 2回<br>(380人) | 2回<br>(350人) |
| 5 | コンサート in ミュージアム<br>(自主事業)<br><br>公社事業計画<br>(区)<br>文化芸術推進計画 | 区内５か所の民間文化施設をつなぎ、各施設との協創により、それぞれの特徴や魅力を最大限に活かしたコンサートや催し物を区民に届ける事業です。区民への文化発信と、地域への愛着や誇りの醸成を図っていきます。 | 参加５施設(六町ミュージアム・フローラ、昭和の家＜平田邸＞、わたなべ音楽堂＜ベルネザール＞、石洞美術館、ＢＵｏＹ)でのコンサート等の催し物回数・参加者数 | 4回<br>(202人) | 4回<br>(160人)<br><br>(区) R8 |

（２）情報提供　①広報紙・ホームページ等作成(No.6～No.7)

| 成果指標 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|
| 公社事業の情報発信に満足している区民の割合<br>(公社) | 講座･イベント参加者に対するアンケートによる調査で、広報紙「トキメキ」及び「ホームページ等の情報発信に満足している」と回答した方の割合 | 86.94% | 90% |

活動指標

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 広報紙「トキメキ」での自主事業等情報発信<br>(自主事業)<br>公社事業計画 | 公社自主事業や「あだち放課後子ども教室」などの受託事業情報を掲載し、広く区民に周知します。 | 掲載回数 | 12回 | 12回 |
| 7 | 公社ホームページ、SNS（Facebook、Instagram、X）による情報提供事業<br>(自主事業)<br>公社事業計画 | 公社概要や講座・イベントなどの案内、放課後子ども教室スタッフ募集等の情報を広く区民に周知します。 | アクセス件数<br>※Instagram、Xは R8年4月開設 | 4,078件<br>(月平均)<br>※SNS除く | 5,500件<br>(月平均)<br>※SNS含む |

## ２　生涯学習の人材育成に関する事業　（第２号事業）【公益目的事業】

### （１）地域人材育成　①スキルアップ・交流会等(No.8～No.9)

| 成果指標 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|
| 読み語り講座等の参加者のうち、読書推進活動を参加希望する方の割合<br>(区)<br>読書活動推進計画 | 読み語り講座等の参加者のうち、アンケートで「読書推進活動に携わりたい」と回答した方の割合 | 71.3% | 75%<br>(区) R8 |
| 足立区は子どもたちが文化芸術を楽しめるまちと感じている区民の割合<br>(区)<br>文化芸術推進計画 | ３計画アンケートによる調査を実施<br>「足立区の子どもたちが文化芸術を楽しめるまちであると思うか」という質問を、５段階評価で行い、４と５を回答した人の割合<br>（１：そう思わない　～　５:そう思う） | 36.7% | 90%<br>(区) R8 |

活動指標

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 8 | 読み語りボイストレーニングスキルアップ講座<br>(自主事業)<br>公社事業計画 | 読み語りキャラバン隊のスキルアップを図ると共に、活動継続に向けた意識づけを行います。 | 実施回数<br>キャラバン隊参加者数 | 1回<br>(11人) | 1回<br>(15人) |
| 9 | おりがみサポーター交流会<br>(自主事業)<br>公社事業計画 | 主に放課後子ども教室でおりがみサポーター活動をしている方がコミュニケーションの大切さやその方法をワークショップ形式で学び、情報交換を行い、サポーター同士の交流を深めます。 | 実施回数<br>参加者数 | 2回<br>(64人) | 2回<br>(90人) |

## ３　生涯学習の活動支援に関する事業　（第３号事業）【公益目的事業】

### （１）地域活動支援　①文化団体等支援（No.10～No.11）

| 成果指標 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|
| 足立区は文化芸術活動を行いやすいまちと感じている区民の割合<br>（区）<br>文化芸術推進計画 | ３計画アンケートによる調査を実施<br>「足立区は文化芸術活動を行いやすいまちと思うか」という質問を、５段階評価で行い、４と５を回答した人の割合<br>（１：そう思わない　～　５:そう思う） | 27.5% | 80%<br><br>（区）R8 |

活動指標

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 10 | 文化団体等支援<br>（自主事業）<br>公社事業計画 | 自主的な文化活動を行う団体に対し、後援の支援をします。 | 活動に対する後援を行った件数 | ７件 | ― |
| 11 | 足立ジュニア吹奏楽団派遣演奏支援<br>（楽器運搬）<br>（自主事業）<br><br>公社事業計画 | 足立ジュニア吹奏楽団の派遣演奏に伴う楽器運搬費用の助成を行い、演奏会が円滑に行われるための支援をします。 | 派遣演奏に伴う楽器運搬費を助成した回数 | ４回 | ２回 |

## ４　足立区から受託する生涯事業に関する事業(第４号事業)【公益目的事業】

### (１)あだち放課後子ども教室支援

#### ①あだち放課後子ども教室の支援・推進(No.12～No.16)

| 成果指標 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|
| あだち放課後子ども教室利用者満足度<br>(区)<br>第３期足立区子ども・子育て支援事業計画 | 参加児童に対するアンケートによる調査で、参加することが「とても楽しい」「楽しい」と答えた児童の割合 | 96.1% | 99%<br>(区) R11 |

活動指標

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 12 | あだち放課後子ども教室事業<br>(受託事業)<br>(区)<br>第３期足立区子ども・子育て支援事業計画 | 地域の方々の参画を得て、放課後の小学校の校庭や体育館、図書室等で自由遊びや読書、自主学習の場を提供します。平成22年度に区内全小学校での開設が達成されました。 | 実行委員会と公社の話し合いにより全学年対象の実施校数 | 63校 | 67校<br>(区) R11 |
| 13 | あだち放課後子ども教室事業<br>(受託事業)<br>(区)<br>第３期足立区子ども・子育て支援事業計画 | | 実行委員会と公社の話し合いにより開催する体験プログラム実施校数 | 50校 | 67校<br>(区) R11 |
| 14 | あだち放課後子ども教室事業<br>(受託事業)<br>(区)<br>第２期足立区教育振興ビジョン | | 放課後子ども教室の体験プログラム延べ参加者数 | 18,601人 | 14,000人<br>(区) R14 |

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 15 | 安全管理講習会<br>(応急手当実技)<br>(受託事業)<br><br>公社事業計画 | 「あだち放課後子ども教室」のスタッフが事故やケガ、熱中症の予防とその対応に必要な知識を学び、緊急時の対処法や応急手当技術を習得するための講習会として実施します。<br>(毎年､全スタッフを対象に実施) | 受講者数<br>受講率 | 1,081 人<br>(90.5%) | 1,100 人 |
| 16 | 安全管理員等研修会<br>(受託事業)<br><br>公社事業計画 | 「あだち放課後子ども教室」のスタッフが子どもの接し方について受講する研修会を実施します。<br>(令和７年度から上記安全管理講習会に合わせて映像視聴研修を受講する形態に変更) | 受講者数<br>受講率 | 1,081 人<br>(90.5%) | 1,100 人 |

（２）足立ジュニア吹奏楽団支援

①足立ジュニア吹奏楽団の支援(No.17)

| 成果指標 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|
| 足立区は子どもたちが文化芸術を楽しめるまちと感じている区民の割合<br>(区)<br>文化芸術推進計画 | ３計画アンケートによる調査を実施<br>「足立区は子どもたちが文化芸術を楽しめるまちであると思うか」という質問を、５段階評価で行い、４と５を回答した人の割合<br>(１：そう思わない　～　５：そう思う) | 36.7% | 90%<br><br>(区) R8 |

活動指標

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 17 | 足立ジュニア吹奏楽団支援<br>(受託事業)<br><br>公社事業計画 | 区内の主に小学４～６年生を対象に、吹奏楽の演奏技術を習得させることにより、生涯に渡り音楽を愛好する児童の育成を図り、区の音楽文化を支える人材の輩出に寄与していきます。 | 足立ジュニア吹奏楽団の団員数 | 38 人 | 50 人 |

（３）体力向上支援人材育成

①指導者支援(No.18)

| 成果指標 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|
| 地域イベントへのスポーツボランティアの協力延べ人数<br>(区)<br>運動･スポーツ推進計画 | 運動・スポーツをささえる活動に従事した「公認スポーツボランティア」「障がい者スポーツボランティア」などの延べ従事人数 | 173 人 | 820 人<br><br>(区) R8 |

活動指標

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 18 | スポーツ指導者スキルアップ講習会<br>(受託事業)<br><br>公社事業計画 | 運動・スポーツ指導者の指導力向上を図るための講習会です。対象者に合わせた運動指導の理論と実践方法を学習し、効果的な運動機能向上の指導案づくりと展開方法をワークショップを通して習得することができます。<br>「子どもの運動あそび」(子どもの運動あそび指導編)、「高齢者の運動指導」(高齢者指導編) | 運動・スポーツ指導の実践力アップのための講座(スポーツ指導者スキルアップ講習会)の参加者数<br>年４回開催(定員 30 人) | 114 人 | 120 人 |

５　その他前号に定める事業に関連する事業　（第２号事業）【法人会計】

（１）公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営

①経営管理、組織・人事管理、財務運営(No.19)

| No. | 事業名<br>関連する事業計画 | 事業概要 | 指標の定義 | R7<br>現状値 | R10<br>目標値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 19 | 公益財団法人の経営管理、組織・人事管理、財務運営 | 理事会・評議員会の開催及び庶務事務、基本財産等の安全確実な資産運用及び経理事務等 | 公社管理運営全般業務のため、目標値の設定なし | ― | ― |

# 資料編

## 第１章　公社の沿革

公益財団法人足立区生涯学習振興公社は、昭和５８年１０月に設立された(財) 足立区コミュニティ文化･スポーツ公社と平成５年２月に設立された (財) 足立区教育振興公社が平成１２年４月に合併して誕生しました。平成２１年１０月には公益財団の認定を受け現在にいたります。

| | |
|---|---|
| 昭和５８年１０月 | (財)足立区コミュニティ文化・スポーツ公社設立。基本財産２億円。総合スポーツセンターに事務局を置き、西新井区民ホール、産業振興館、勤労福祉会館、総合スポーツセンターの４施設を受託。 |
| 昭和５９年度 | 総務部・文化部・スポーツ部の３部体制で、文化施設１３、スポーツ施設２６を受託。 |
| 平成　２年度 | ブロックセンターの調整に関しコミュニティ部を新設し、総務部・コミュニティ部・文化部・スポーツ部の４部体制で、文化施設３４、スポーツ施設３０を受託。 |
| 平成　４年度 | 平成５年２月、(財)足立区教育振興公社設立。基本財産５億円。足立区竹の塚２－２５－２１に事務所を置き、こども科学館、生涯学習館を管理。放送大学東京第三学習センター業務を受託。 |
| 平成１１年度 | 平成１２年３月、(財)足立区コミュニティ文化・スポーツ公社解散。財産のうち８億４，０００万円を区に寄付。１１億２，４０９万円を(財)足立区教育振興公社に寄付。 |
| 平成１２年度 | (財)足立区コミュニティ文化・スポーツ公社の事業と財産を(財)足立区教育振興公社が引き継ぎ、名称を(財)足立区生涯学習振興公社に変更。基本財産１５億円。総務部・生涯学習センター・文化事業部・健康推進事業部の４部体制で、文化施設３６、スポーツ施設１８を受託。平成１２年７月「学びピア２１」竣工、所在地を足立区千住５－１３－５に移転。 |
| 平成１３年度 | 部名を生涯学習センターから生涯学習事業部に変更。総務部・生涯学習事業部・文化事業部・健康推進事業部の４部体制で、文化施設３５、スポーツ施設１８を受託。 |
| 平成１４年度 | 文化事業部を廃止し、総務部・生涯学習事業部・健康推進事業部の３部体制で、文化施設３５、スポーツ施設１８を受託。 |

| | |
|---|---|
| 平成１５年度 | 民間委託推進に関し改革担当部を設置し、総務部・改革担当部・生涯学習部・スポーツ部の４部体制で、文化施設２７、スポーツ施設１８を受託。 |
| 平成１８年度 | 区に放課後「全児童対策」検討委員会が設置され、教育委員会が「放課後子ども教室推進事業」を所管する。<br>公益法人制度改革として公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律が６月に公布され、平成２１年１２月１日に施行されることとなった。 |
| 平成１９年度 | 公社に放課後子ども教室推進課を設置。 |
| 平成２０年度 | 生涯学習部を学習事業部に変更し、総務部・学習事業部・スポーツ部の３部体制で、文化施設１、スポーツ施設１を受託。放課後子ども教室事業を所管する区青少年センターに放課後担当係長４名が配属。あだち放課後子ども教室事業、公社による謝礼の管理を開始（所得税事務含む）。 |
| 平成２１年度 | 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の１２月１日施行前の１０月１日付で公益財団法人へ移行。区から受託していた生涯学習センター・総合スポーツセンターの優先指定が終了し、施設の受託がなくなる。スポーツ部を廃止し、総務部・学習事業部の２部体制となる。あだち放課後子ども教室事業、全校で三者協定開始。区生涯学習部に担当副参事、係長２名が配属され、副参事が学習事業部長を兼務。 |
| 平成２２年度 | 全７２校で放課後子ども教室開催。 |
| 平成２３年度 | 区生涯学習部が廃止され、所管が学校教育部に移管。学校支援課長が担当副参事兼務、係長１名が配属。副参事の学習事業部長兼務が廃止。 |
| 平成２４年度 | 区学校教育部に担当副参事、係長１名が配属。副参事が学習事業部長を兼務。 |
| 平成２６年度 | 区の担当副参事廃止、係長１名は教育政策課に配属。 |
| 平成２７年度 | 放送大学東京第三学習センター業務委託を終了。 |
| 平成２９年度 | 区副参事が学習事業部長として派遣。 |
| 平成３０年度 | 区学校教育部が廃止され、所管が学校運営部に移管。 |

# 第２章　第二次中期事業計画の取り組み状況（令和３～７年度）

## １　生涯学習の機会提供に関する事業

### （１）啓発事業　①アウトリーチ事業

【小学校アウトリーチコンサート】

１年生（令和６年度からは３年生）１クラス単位で開催し、間近で迫力のある生演奏や楽器に触れる体験、コミュニケーションを通して子どもたちに楽器の特性や音楽の楽しさを伝えることができた。実施校数も拡大し、令和７年度からは一部委託も実施する。

| 年度 | 学校名 | 楽器 | クラス数 |
|---|---|---|---|
| R3 | 島根小学校 | ヴァイオリン、ピアノ | ３クラス |
| | 高野小学校 | | ２クラス |
| | 花保小学校 | | ３クラス |
| | 鹿浜五色桜小学校 | | ２クラス |
| | 宮城小学校 | マリンバ、ピアノ | ３クラス |
| | 栗島小学校 | | ２クラス |
| | 東綾瀬小学校 | | ３クラス |
| | 桜花小学校 | | ２クラス |
| R4 | 東渕江小学校 | マリンバ、ピアノ | ３クラス |
| | 島根小学校 | | ３クラス |
| | 寺地小学校 | | ２クラス |
| | 東伊興小学校 | | ３クラス |
| | 梅島小学校 | ヴァイオリン、ピアノ | ３クラス |
| | 舎人第一小学校 | | ３クラス |
| | 弘道小学校 | | ２クラス |
| | 扇小学校 | | ２クラス |
| R5 | 扇小学校 | サクソフォン四重奏 | ２クラス |
| | 伊興小学校 | | ３クラス |
| | 梅島第二小学校 | | ３クラス |
| | 千寿常東小学校 | | ３クラス |
| | 本木小学校 | ヴァイオリン、ピアノ | ２クラス |
| | 東綾瀬小学校 | | ２クラス |
| | 足立入谷小学校 | | ２クラス |
| | 北三谷小学校 | | ２クラス |
| | 竹の塚小学校 | | ２クラス |
| | 興本小学校 | | ２クラス |

| 年度 | 学校名 | 楽器 | クラス数 |
|---|---|---|---|
| R6 | 花畑第一小学校 | ヴァイオリン、ピアノ | ２クラス |
| | 千寿双葉小学校 | | ３クラス |
| | 東栗原小学校 | | ２クラス |
| | 大谷田小学校 | | ２クラス |
| | 西新井第一小学校 | トロンボーン、ピアノ | ２クラス |
| | 千寿桜小学校 | サクソフォン四重奏 | ３クラス |
| | 花畑西小学校 | | ２クラス |
| | 渕江第一小学校 | | ３クラス |
| | 西保木間小学校 | | ２クラス |
| | 栗島小学校 | | ２クラス |
| R7 | 栗島小学校 | ヴァイオリン、ピアノ | ２クラス |
| | 伊興小学校 | | ３クラス |
| | 千寿本町小学校 | | ２クラス |
| | 千寿常東小学校 | | ３クラス |
| | 千寿桜小学校 | | ３クラス |
| | 舎人小学校 | | ２クラス |
| | 東伊興小学校 | | ３クラス |
| | 中川北小学校 | | ２クラス |
| | 本木小学校 | サクソフォン四重奏 | ２クラス |
| | 北三谷小学校 | | ３クラス |
| | 弘道小学校 | | ３クラス |
| | 千寿第八小学校 | | ３クラス |
| | 東綾瀬小学校 | | ２クラス |
| | 東渕江小学校 | | ３クラス |
| | 梅島第一小学校 | | ２クラス |
| | 寺地小学校 | | ２クラス |

【子どもの未来応援アウトリーチコンサート】

児童・保護者を対象に、生演奏のコンサートと演奏家とのコミュニケーションを図るコンサートやオリジナル演劇を届けた。特別支援学級や登校支援、こども食堂の関係者と連携し、普段経験の機会の少ない児童とその保護者を対象に事業を実施した。

| 年度 | 会場 | 楽器 | 回数 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| R3 | 六町ﾐｭｰｼﾞｱﾑ・ﾌﾛｰﾗ | クラシックギター | 1回 | 7人 |
| | 子育てサロン千住大橋 | オカリナ、ギター | 1回 | 46人 |
| R4 | 親子サロン(エル・ソフィア) | オカリナ、ギター | 1回 | 21人 |
| | わたなべ音楽堂 | ヴァイオリン、チェロ、ピアノ | 2回 | 37人 |
| | 生涯学習センター | サクソフォン四重奏 | 1回 | 104人 |
| R5 | 六町ﾐｭｰｼﾞｱﾑ・ﾌﾛｰﾗ | オカリナ、トランペット、ギター | 2回 | 18人 |
| | 東渕江小学校 | ドラムサークルの体験 | 4回 | 110人 |
| | 子育てサロン千住大橋 | 歌、ハープ | 1回 | 70人 |
| R6 | 花畑小学校 | ドラムサークルの体験 | 1回 | 19人 |
| | 足立小学校 | ドラムサークルの体験 | 1回 | 20人 |
| | BUoY | オリジナル演劇 | 1回 | 12人 |
| R7 | 六町ﾐｭｰｼﾞｱﾑ・ﾌﾛｰﾗ | クラッシクギター、サクソフォン | 2回 | 32人 |

【読み語りキャラバン隊によるおはなし会】

地域の施設等でイベント型のおはなし会を実施し、子どもや親子に読書に親しんでもらう機会を提供した。楽しい語り口と音楽等によって子どもたちの読書に対する興味・関心を高め、親子での読み語りの機会創出に貢献した。

| 年度 | 活動施設 | 回数 | 参加者数 |
|---|---|---|---|
| R3 | 生涯学習センター | 3回 | 84人 |
| R4 | 生涯学習センター、ギャラクシティ、児童館等 | 7回 | 236人 |
| R5 | 生涯学習センター、放課後等デイサービス、保育園等 | 7回 | 384人 |
| R6 | 生涯学習センター、地域学習センター、幼稚園等 | 6回 | 380人 |
| R7 | ギャラクシティ、保育園等 | 6回 | 306人 |

（１） 啓発事業　②イベント

【コンサート in ミュージアム】

区内５か所の民間文化施設の代表と、事業の企画や当日の運営を協力して行い、それぞれの特徴や魅力を最大限に活かしたコンサートを区民に届けた。区民への文化発信と、地域への愛着や誇りの醸成を図ることができた。一日二回公演とすることで、参加者の拡大を図ることができた。

| 年度 | 施設名／イベント名／内容 | 参加者数 |
|---|---|---|
| R3 | BUoY 、六町ミュージアム・フローラ／ＰＲ動画作成 | - |
| R4 | 六町ミュージアム・フローラ／「ピアノと歌による珠玉のメロディを緑と水の揺らぎとともに」／ピアノ、ソプラノによるコンサート | 50 人 |
| | 昭和の家＜平田邸＞／「フルートとハープで巡るヨーロッパの旅庭園の風とともに」／フルート、ハープによるコンサート | 47 人 |
| | 石洞美術館／ＰＲ動画作成 | ― |
| R5 | わたなべ音楽堂＜ベルネザール＞／「新緑の風薫る音楽会」／サクソフォン四重奏によるコンサート | 86 人 |
| | 石洞美術館／「マリンバとチェロによる音楽の旅」／マリンバ、チェロによるコンサート | 92 人 |
| R6 | 六町ミュージアム･フローラ／「碧い自然の中で香るメロディ　フルートとピアノにのせて」／フルート、ピアノによるコンサート | 83 人 |
| | 昭和の家〈平田邸〉／「ヴァイオリン×チェロ　和の情景と音の宴」／ヴァイオリン、チェロによるコンサート | 81 人 |
| R7 | 石洞美術館／「美術館で出会うギターとバンドネオン～アルゼンチン・タンゴの調べ～」／バンドネオンとギターのコンサート | 92 人 |
| | わたなべ音楽堂〈ベルネザール〉／「優美なる旋律の花束～春光に舞う穏やかな音の調べ～」／ヴァイオリンとチェロとピアノのコンサート | 110 人 |

【０歳からのファミリーコンサート】

主に乳幼児とその家族を対象に実施するコンサートで、家族で生演奏に触れることで、音楽への興味・関心を高め、音楽の楽しさに気づき、豊かな感性や意欲を育むきかっけとなることを目的とした。乳幼児と一緒に気兼ねなく参加できるため、参加者の満足度も高かった。令和７年度からは一日二回公演として、参加者の拡大を図る。

| 年度 | 会場 | 楽器 | 回数 | 参加者数 |
|---|---|---|---|---|
| R5 | 生涯学習センター | 歌、フルート、マリンバ、ピアノ | １回 | 155 人 |
| R6 | 生涯学習センター | 歌、トロンボーン、マリンバ、ピアノ | １回 | 158 人 |
| R7 | 生涯学習センター | 歌、トロンボーン、マリンバ、ピアノ | ２回 | 380 人 |

（２）情報提供　①広報紙・ホームページ等作成

【公社ホームページによる情報提供事業】

「トキメキ」掲載の募集案内、講座・講習会等の実施内容、あだち放課後子ども教室の実施状況公社概要等を掲載した。あだち放課後子ども教室スタッフのオンラインによる応募件数の増や、コンサート in ミュージアムの映像配信による事業ＰＲにも効果を発揮した。

アクセス数（4 月から 3 月の月平均）

| アクセス数 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 4 月～3 月の月平均 | 1,931 回 | 2,281 回 | 1,746 回 | 4,122 回 | 4,078 回 |
| 年間合計 | 23,174 回 | 27,372 回 | 20,951 回 | 49,463 回 | 48,933 回 |

【広報紙「トキメキ」での自主事業等情報発信】

公社自主事業や「あだち放課後子ども教室」など受託事業情報を掲載した。

| 主な掲載記事 | | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| あだち放課後子ども教室 | スタッフ募集案内、あだち放課後子ども教室のコラム等 | 13 件 | 6 件 | 14 件 | 12 件 | 11 件 |
| 学習・スポーツ事業 | 講座募集案内、読み語りキャラバン隊の紹介等 | 15 件 | 21 件 | 11 件 | 9 件 | 4 件 |
| 文化事業 | コンサート in ミュージアム動画紹介、足立ジュニア吹奏楽団新入団員募集等 | 13 件 | 10 件 | 13 件 | 9 件 | 8 件 |
| その他 | 非常員職員募集案内、Facebook の紹介等 | 6 件 | 2 件 | 1 件 | 1 件 | 0 件 |

２　生涯学習の人材育成に関する事業

（１）地域人材育成　①スキルアップ・交流会等

【あだちアートリンクカフェ】

アートに関わる方々を対象とした出会いと交流を図る情報交換会を実施し、新たな区民還元となる文化事業の創出に繋げてきたが、当初の目的を一定程度達成できたため、令和４年度をもって廃止とした。

| 年度 | テーマ | 参加者数 |
|---|---|---|
| R3 | 第 82 回「詩と場と広がりについて」 | 20 人 |
| | 第 83 回「音楽が与える影響力」 | 20 人 |
| R4 | 第 84 回「デザインの仕事と地域活動」 | 17 人 |
| | 第 85 回「想いの届く日」 | 20 人 |

| 年度 | テーマ | 参加者数 |
|---|---|---|
| R4 | 第 86 回「これまでのこと、これからのこと」 | 32 人 |

【読み語りボイストレーニング・読み語りキャラバン隊】

おはなし会での発表の幅を広げられるよう発声方法や話し方等必要なスキルを学ぶ講座を提供すると共に、キャラバン隊の活動を支援することで、活動継続に向けた意識づけを行うことができた。

| 活動内容 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 読み語りボイストレーニングスキルアップ講座 | 14 人 | 10 人 | 11 人 | 13 人 | 11 人 |
| 読み語りキャラバン隊の活動支援 | 3 回 | 3 回 | 7 回 | 6 回 | 6 回 |
| 読み語りキャラバン隊・自主練習会 | 5 回<br>延べ 57 人 | 14 回<br>延べ 146 人 | 12 回<br>延べ 134 人 | 15 回<br>延べ 180 人 | 7 回<br>延べ 89 人 |

【おりがみサポーター】

おりがみサポーター活動に役立つ伝承おりがみや、子どもとのコミュニケーションの取り方を学ぶ講座を開催した。教育カウンセラーの資格を持つ講師に実技面だけでなく、子どもへの対応のヒントなども指導いただくなど実践的な内容で好評を得ることができた。また、交流会では、情報共有やディスカッションを通じて、サポーター相互の交流促進、活動の継続化、活性化を図ることができた。

| 活動内容 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 子どもと遊ぶおりがみ教室　《5 日制》 | 1 回 14 人 | R3 で終了 | | | |
| スキルアップ講座 | 3 回 79 人 | 3 回 65 人 | 3 回 57 人 | 2 回 112 人 | R6 で終了 |
| 活動支援 | 10 回 34 人 | 10 校 78 回 | 17 校 118 回 | 22 校 181 回 | R6 で終了 |
| ﾈｯﾄﾜｰｸ支援（交流会） | 1 回 58 人 | 2 回 115 人 | 2 回 101 人 | 1 回 34 人 | 2 回 64 人 |

【放課後あそびサポーター（運動系）】

| 活動内容 | R3 | R4 | R5 | R6 |
|---|---|---|---|---|
| 放課後あそびサポーター講習会 | 1 回 12 人 | R3 で終了 | | |

## ３　生涯学習の活動支援に関する事業

### （１）地域活動支援　①講座等学習支援

【子ども学講座】

| 年度 | テーマ | 参加者数 |
|---|---|---|
| R3 | 子ども同士のトラブル！その時大人は？ | 40 人 |
| | ネットいじめに直面する子どもへの支援 | 中止 |
| R4 | ネットいじめに直面する子どもへの支援 | 13 人 |
| | コロナ禍で大切にすること | 22 人 |

【スポーツコンディショニング講座】

| 年度 | テーマ | 参加者数 |
|---|---|---|
| R3 | コンディションを整えるとは | 32 人 |
| R4 | 市民ランナーのためのケガをしない走り方 | 19 人 |
| R5 | ウォーミングアップの一工夫でケガを予防 | 27 人 |

【あだちウエルネスカレッジ】

| 年度 | テーマ | 参加者数 |
|---|---|---|
| R3 | コロナ禍における食のエッセンス | 31 人 |
| R4 | 身体の左右差を整え姿勢を改善しよう | 26 人 |
| R5 | 質の良い睡眠から健康を目指して | 34 人 |

【生涯学習コーディネート事業】

| 年度 | 相談内容 | 件数 |
|---|---|---|
| R3 | JOTO クラブ／パークで筋トレ指導員の相談 | 1 件 |
| R4 | 長門住区センター／ボイストレーニング講座実施の相談、住区推進課研修の講師依頼の相談、皿沼小学校開かれた学校づくり協議会／講師紹介に関する相談 | 3 件 |
| R5 | 春日部市のサークル「あめんぼ」／講師紹介に関する相談、鹿浜いきいき館児童館／講習会講師依頼の相談、本木小学校開かれた学校づくり協議会保護者／講演会講師依頼の相談 | 3 件 |

３　生涯学習の活動支援に関する事業
（１）地域活動支援　②文化団体等支援
【共催・後援事業】

| 年度 | 支援内容 | 回数 |
|---|---|---|
| R3 | 【共催】ブリランテ夏の mini コンサート歓喜の演、歓喜の演 Vol.20《合唱》、歓喜の演 20 周年記念特別公演、ブリランテ冬のコンサート、歓喜の演 Vol.20《狂言》 | 5 回 |
| | 【後援】なし | |
| R4 | 【共催】歓喜の演 Vol.21 《狂言》、歓喜の演 Vol.21《合唱》 | 7 回 |
| | 【後援】足立ホルン倶楽部スプリングコンサート、足立吹奏楽団スプリングコンサート、ブリランテ夏のコンサート、ブリランテ冬のコンサート、足立吹奏楽団定期演奏会、 | |
| R5 | 【共催】歓喜の演 Vol.22 《狂言》、歓喜の演 Vol.22 《合唱》 | 8 回 |
| | 【後援】足立ホルン倶楽部スプリングコンサート、音楽のあふれる街 ADACHI「にっぽんのあの歌この歌こんな歌」、足立吹奏楽団スプリングコンサート、ブリランテ夏のコンサート、ブリランテ冬のコンサート、足立吹奏楽団定期演奏会 | |
| R6 | 【共催】歓喜の演 Vol.23 《狂言》、歓喜の演 Vol.23 《合唱》 | 7 回 |
| | 【後援】足立ホルン倶楽部スプリングコンサート、足立吹奏楽団スプリングコンサート、ブリランテ 30 周年記念コンサート Vol.1、Vol.2 足立吹奏楽団定期演奏会 | |
| R7 | 【後援】足立吹奏楽団スプリングコンサート、足立ホルン倶楽部スプリングコンサート、ブリランテ夏のコンサート、歓喜の演 Vol.24《合唱》、ブリランテ冬のコンサート、歓喜の演 Vol.24 《狂言》、足立吹奏楽団定期演奏会 | 7 回 |

【イベントコーディネート事業】

| 年度 | 相談内容 | 件数 |
|---|---|---|
| R3 | ＴＢＳ「オトラクション」プロデューサー／足立ジュニア吹奏楽団番組収録出演の相談、全日本ピアノ指導者協会バンブーストリートステーション／天空劇場で行うコンサートに関する相談、都立花畑学園／アウトリーチコンサートについての相談、東京藝術大学・桐朋学園大学共同プロジェクト「ＭＵＳＩＣ　ＢＲＩＤＧＥ」事務局／アウトリーチコンサートを実施する施設についての相談 | 4 件 |

| 年度 | 相談内容 | 件数 |
|---|---|---|
| R4 | 一般社団法人メディカルリズム協会／ドラムサークルを実施する小学校についての相談、梅田ひまわり工房／クリスマス会での催し物の企画についての相談、江南児童館／子ども向けコンサートの出演者についての相談、アダチベース／子ども向けコンサートの企画と演奏家についての相談 | 4 件 |
| R5 | 青少年対策西新井地区委員会／親と子のふれあい音楽祭への出演者の相談、足立区保護司会／祝賀会での出演者についての相談、等 | 4 件 |

【足立ジュニア吹奏楽団派遣演奏支援(楽器運搬)】

| 年度 | 派遣演奏会名 |
|---|---|
| R3 | セブン&アイ・クリエイトリンク Xmas リモート LIVE |
| R4 | セブン&アイ・クリエイトリンク Xmas リモート LIVE |
| R5 | オータムコンサート in アリオ西新井 |
| | セブン&アイ・クリエイトリンク Xmas リモート LIVE |
| | 定期演奏会 |
| R6 | 夏合宿（日光林間学園） |
| | 定期演奏会 |
| R7 | 第十四中学校桜樟祭、キタ！千住の１０１０人、スポーツカーニバル 2025 |
| | 第 3 回西新井多世代交流まつり |

４　足立区から受託する生涯学習に関する事業

（１）　あだち放課後子ども教室支援　①あだち放課後子ども教室の支援・推進

ア　各実行委員会への支援

実行委員会の実施調整、スタッフへの謝礼支払い代行、月次報告、運営マニュアルの配付・説明、参加児童の登録の支援等

イ　各放課後子ども教室の日常運営への支援

開催時の巡回、事故・トラブル対応、学校との連絡調整、スタッフ会議出席、避難訓練の実施を含む非常時の対応、運営課題への助言、運営に必要な事務の支援、支給物品の管理等

【実施状況・見守りスタッフ活動】

| 項　目 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 学校数 | 69 校 | 68 校 | 67 校 | 67 校 | 67 校 |
| のべ実施日数 | 6,214 日 | 9,907 日 | 10,092 日 | 10,194 日 | 10,293 日 |

| 項　目 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| のべ参加児童数 | 205,887 人 | 349,432 人 | 426,953 人 | 485,146 人 | 504,042 人 |
| 活動スタッフ人数 | 1,117 人 | 1,119 人 | 1,132 人 | 1,199 人 | 1,194 人 |
| 各教室への巡回 | 1,871 回 | 2,661 回 | 2,955 回 | 2,930 回 | 2,860 回 |
| 会議・打合せ・説明会等 | 666 回 | 683 回 | 703 回 | 768 回 | 640 回 |

【児童のケガ・物損等の状況】

| 項　目 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 児童のケガ・受診あり | 65 件 | 106 件 | 128 件 | 120 件 | 158 件 |
| (うち入院件数) | (2 件) | (1 件) | (1 件) | (1 件) | (8 件) |
| 物損 | 2 件 | 7 件 | 8 件 | 1 件 | 12 件 |

【スタッフのケガ・物損等の状況】

| 項　目 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| スタッフのケガ・受診あり | 5 件 | 10 件 | 6 件 | 13 件 | 11 件 |
| (うち入院件数) | (1 件) | (2 件) | (2 件) | (0 件) | (2 件) |
| 物損 | 1 件 | 0 件 | 0 件 | 0 件 | 0 件 |

ウ　スタッフへの支援

（ア）スタッフ募集

・スタッフ募集パンフレットの作成・配布

・各種広報媒体（公社ホームページ、広報紙「トキメキ」）

・生涯学習センターでの見守り活動紹介のパネル展示

（イ）安全管理講習会(現任・新任)

| 講習会内訳 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 【安全管理講習会】 | | | | | |
| 参加スタッフ人数 | 666 人 | 979 人 | 1,005 人 | 1,074 人 | 1,081 人 |
| 実施回数 | 52 回 | 30 回 | 35 回 | 30 回 | 30 回 |
| スタッフ実動数 | 1,117 人 | 1,119 人 | 1,132 人 | 1,199 人 | 1,194 人 |
| 受講率 | 64.4% | 87.5% | 88.8% | 89.6% | 90.5% |
| スタッフが事故やケガ、熱中症等の防止とその対応に必要な知識を学ぶ講習会（毎年全スタッフ対象で実施）任意研修だが、現任スタッフの受講率は、平均約８割である。 | | | | | |

| 講習会内訳 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 【新任安全管理講習会】<br>参加スタッフ人数<br>実施回数 | 53 人<br>3 回 | ※R4 以降、安全管理講習会に統合して実施 | | | |

（ウ）安全管理員研修会

| 年度 | 研修名 | 会場<br>又は実施方法 | 参加者数<br>又は視聴期間 |
|---|---|---|---|
| R3 | 「LGBT」って何?～様々な子どもの居場所づくりのヒント～ | 動画配信 | 12 月～3 月 |
| | 「子どもとの接し方」～子どもに届く接し方、話し方のコツ～ | 生涯学習センター | 38 人 |
| | | 動画配信 | 2 月～3 月 |
| R4 | 「子どもとの接し方」～「特別な配慮を必要とする子」の理解と見守り～ | 生涯学習センター | 38 人 |
| | | 動画配信 | 7 月～3 月 |
| | 「子どもとの接し方」～子どもと大人のストレスの理解と、心が軽くなる見守りのコツ～ | 生涯学習センター | 31 人 |
| | | 亀田小スタッフ会議<br>(動画上映) | 8 人 |
| | | 動画配信 | 12 月～3 月 |
| | “一人でできる”“離れてできる”遊びの紹介 | 生涯学習センター | 34 人 |
| | | 動画配信 | 5 年度末まで |
| | 放課後活動における心の健康とケア～新型コロナウイルス感染症と子供のかかわり方について～ | 動画配信 | 2 月～3 月 |
| R5 | 「放課後が育む子どもたちの生きる力」～体温のリズムからみたゴールデンタイムの意義と役割～ | 生涯学習センター | 24 人 |
| | | 動画配信 | 5 年度末まで |
| | 「子どもとの接し方」～相手も自分も大切にするコミュニケーションのヒケツ～ | 生涯学習センター | 20 人 |
| | | 動画配信 | 6 年度 8 月まで |
| | 「子どもとの接し方」～子どものココロを覗いてみよう～ | ギャラクシティ | 71 人 |
| | | 動画配信 | 6 年度 8 月まで |
| | 地域・学校における子供・保護者への声かけ、メンタルケア活動～特に配慮を必要とする児童への対応について～ | 動画配信 | 2 月～3 月 |
| | “一人でできる”“離れてできる”遊びの紹介 | 動画配信 | 2 月～3 月 |

| 年度 | 研修名 | 会場<br>又は実施方法 | 参加者数<br>又は視聴期間 |
|---|---|---|---|
| R6 | 「気になる子との接し方」～子どもに響く関わり方、届く言葉かけ～ | 生涯学習センター | 36 人 |
| | | 動画配信 | 7/22～8/5 |
| | 子どもとの接し方～子どもの心を読み解くコミュニケーション実践法～ | 生涯学習センター | 37 人 |
| | | 梅田地域学習センター | 34 人 |
| R7 | 「気になる子どもとの接し方」～ルールを守らない子への対応～ | 生涯学習センター<br>他区内公共施設 | 1,081 人 |

（エ）運営委員会、ブロック会議の実施

| 年度 | テーマ　※運営委員会は講演タイトル（講師肩書） | |
|---|---|---|
| R3 | 運営委員会 | 講演会「LGBT の理解促進」中止<br>（多様性社会推進課長） |
| | ブロック会議<br>（書面開催） | 密にならない運営方法の実例を情報共有 |
| R4 | 運営委員会 | 講演会「あらためて考える遊びの大切さ」<br>（順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科教授） |
| R5 | 運営委員会 | 子どもたちの安全・安心な居場所づくり（教育委員会）<br>放課後子ども教室の活動紹介（生涯学習振興公社） |
| R6 | 運営委員会 | 第一回　あだち放課後子ども教室の現状<br>国の動きと区の今後の方針について |
| | | 第二回　放課後子ども教室の今後の方針について<br>参加児童の保険の加入について |
| R7 | 運営委員会 | ○生涯学習振興公社<br>令和７年度あだち放課後子ども教室アンケート結果報告について<br>○教育委員会<br>放課後子ども教室の外部委託化の進捗について<br>放課後子ども教室の三者協定の見直しについて |

（２）足立ジュニア吹奏楽団支援　①足立ジュニア吹奏楽団の支援

生涯にわたり音楽を愛好する児童の育成を図るため、楽団の団員募集、定期演奏、演奏会等の支援を行った。新規団員募集に際し、令和６年度から区の保護者向けメールシステムを活用することができるようになり、団員の確保につながった。

【楽団活動】

| 活動内訳 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 【定期練習】<br>参加団員数（合計）<br>実施回数 | <br>1,822 人<br>44 回 | <br>1,727 人<br>89 回 | <br>1,475 人<br>76 回 | <br>2,290 人<br>81 回 | <br>1,846 人<br>73 回 |
| 【入団式】<br>参加団員数 | <br>76 人 | <br>50 人 | <br>25 人 | <br>27 人 | <br>30 人 |
| 【夏合宿】<br>参加団員数 | <br>中止 | <br>中止 | <br>23 人 | <br>36 人 | <br>31 人 |
| 【ブラスキッズ】<br>（参加人数）<br>実施回数 | <br><br>中止 | <br>28 人<br>3 回 | <br>23 人<br>6 回 | <br>58 人<br>4 回 | <br>22 人<br>4 回 |
| 【卒団式】<br>参加人数(又は団員数) | <br>136 人<br>（参加人数） | <br>65 人<br>（参加人数） | <br>25 人<br>（参加団員数） | <br>37 人<br>（参加団員数） | <br>35 人<br>（参加団員数） |

【自主演奏会】　※R3 及び R4 は参加人数

| 年度 | イベント名 | 会場 | 回数 | 参加団員数 |
|---|---|---|---|---|
| R3 | ボディーパーカッション発表会 | 生涯学習センター | 1 回 | 43 人※ |
| | 演奏発表会 | 西新井文化ホール | 2 回 | 245 人※ |
| R4 | 定期演奏会 | 西新井文化ホール | 2 回 | 536 人※ |
| | ミニ演奏発表会 | 西新井文化ホール | 1 回 | 98 人※ |
| R5 | オータムコンサート in アリオ西新井 | アリオ西新井 | 2 回 | 22 人 |
| | 秋のときめきコンサート | 西新井文化ホール | 1 回 | 20 人 |
| | 定期演奏会 | 西新井文化ホール | 1 回 | 25 人 |
| R6 | 定期演奏会 | 西新井文化ホール | 1 回 | 37 人 |
| R7 | 定期演奏会 | 西新井文化ホール | 1 回 | 35 人 |

【派遣演奏／イベント出演】　※R3 及び R4 は参加人数

| 年度 | イベント名 | 会場 | 回数 | 参加団員数 |
|---|---|---|---|---|
| R3 | ｾﾌﾞﾝ&ｱｲ・ｸﾘｴｲﾄﾘﾝｸ Xmas ﾘﾓｰﾄ LIVE | アリオ西新井 | 1 回 | 500 人※ |
| | 春の交通安全のつどい | しょうぶ沼公園 | 1 回 | 230 人※ |
| R4 | ｾﾌﾞﾝ&ｱｲ・ｸﾘｴｲﾄﾘﾝｸ Xmas ﾘﾓｰﾄ LIVE | アリオ西新井 | 1 回 | 400 人※ |

| 年度 | イベント名 | 会場 | 回数 | 参加団員数 |
|---|---|---|---|---|
| R5 | 東部地区少年軟式野球大会総合開会式 | 中川公園野球場 | 1回 | 21人 |
| | 区民体育大会総合開会式 | 総合ｽﾎﾟｰﾂｾﾝﾀｰ | 1回 | 25人 |
| | 第十四中学校桜樟祭 | 第十四中学校 | 1回 | 20人 |
| | 足立ケアコミュニティそよ風介護付きホームコンサート | 足立ケアコミュニティそよ風 | 1回 | 21人 |
| | ｾﾌﾞﾝ&ｱｲ・ｸﾘｴｲﾄﾘﾝｸ Xmas ﾘﾓｰﾄ LIVE | アリオ西新井 | 1回 | 25人 |
| R6 | 親子で楽しむ演奏会 | 梅田図書館 | 1回 | 30人 |
| | 東部地区少年軟式野球大会総合開会式 | 中川公園野球場 | 1回 | 28人 |
| | しまねサマーコンサート | 島根小学校 | 1回 | 31人 |
| | 音楽のまちコンサート | 第十四中学校 | 1回 | 30人 |
| | 第十四中学校桜樟祭 | 第十四中学校 | 1回 | 33人 |
| | 区民スポーツ大会　総合開会式&スポーツカーニバル | 総合スポーツセンター | 1回 | 36人 |
| | くりきたまつり 2024 | 栗原北小学校 | 1回 | 25人 |
| | 足立ケアコミュニティそよ風介護付きホームコンサート | 足立ケアコミュニティそよ風 | 1回 | 30人 |
| R7 | 親子で楽しむ演奏会 | 梅田図書館 | 1回 | 26人 |
| | 区民スポーツ大会総合開会式 | 総合スポーツセンター | 1回 | 17人 |
| | 東部地区少年軟式野球大会総合開会式 | 中川公園野球場 | 1回 | 27人 |
| | スポーツカーニバル 2025 コラボリハーサル（チアバトン・一輪車・なぎなた) | 島根小学校 | 1回 | 20人 |
| | しまねサマーコンサート | 島根小学校 | 1回 | 27人 |
| | 第十四中学校桜樟祭 | 第十四中学校 | 1回 | 25人 |
| | キタ！千住の１０１０人 | 千住スポーツ公園 | 1回 | 25人 |
| | スポーツカーニバル２０２５ | 総合スポーツセンター | 1回 | 24人 |
| | くりきたまつり２０２５ | 栗原北小学校 | 1回 | 23人 |
| | 第３回西新井多世代交流まつり | 新西新井公園 | 1回 | 23人 |

| 年度 | イベント名 | 会場 | 回数 | 参加団員数 |
|---|---|---|---|---|
| R7 | 音楽のまちコンサート | 第十四中学校 | 1回 | 21人 |
| | 足立ケアコミュニティそよ風<br>介護付きホームコンサート | 足立ケアコミュニティそよ風 | 1回 | 28人 |

（３）体力向上支援人材育成　①指導者支援

高齢者及び子どもを指導する地域のスポーツ指導者やその対象者に関わる方に向けた運動指導の実践講習会を実施した。区民が生涯にわたり、楽しく安全に活動を継続できるような内容で、結果的に区民の健康増進につなげることができた。

【運動機能向上のためのトレーニング（高齢者）】

| 講習内容 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 前期高齢者の運動指導Ⅰ | 39人 | 29人 | 26人 | 23人<br>※高齢者の運動指導 | 32人<br>※高齢者の運動指導 |
| 前期高齢者の運動指導Ⅱ | 39人 | 29人 | | | |
| 後期高齢者の運動指導Ⅰ | 中止 | 30人 | 33人 | | |
| 後期高齢者の運動指導Ⅱ | 中止 | 31人 | | | |

【運動あそびと体力向上トレーニング（子ども）】

| 講習内容 | R3 | R4 | R5 | R6 | R7 |
|---|---|---|---|---|---|
| 子どもの運動遊びⅠ | 14人 | 16人 | 19人 | 19人<br>※子どもの運動あそび | 25人<br>※子どもの運動あそび |
| 子どもの運動遊びⅡ | 14人 | 16人 | | | |
| 小学生の運動あそびⅠ | 中止 | 17人 | 9人 | | |
| 小学生の運動あそびⅡ | 中止 | 17人 | | | |

※参考

【令和 3～6 年度で終了した事業】

| 年度 | 事業名 | |
|---|---|---|
| R3 | 文化事業 | まちかどミュージック |
| | 学習・スポーツ事業 | 読み語りのためのボイストレーニング講座《5 日制》<br>子どもと遊ぶおりがみ教室《5 日制》<br>放課後あそびサポーター講習会<br>放課後読書支援サポーター講習会 |
| R4 | 文化事業 | ドラムサークル in A-Festa<br>あだちアートリンクカフェ |
| | 学習・スポーツ事業 | 子ども学講座<br>放課後読書支援サポーター活動支援<br>サポーターフォロー講座 |
| R5 | 文化事業 | イベントコーディネート事業 |
| | 学習・スポーツ事業 | スポーツコンディショニング講座<br>あだちウエルネスカレッジ<br>生涯学習コーディネート事業 |
| R6 | 文化事業 | 共催事業 |
| | 学習・スポーツ事業 | おりがみサポータースキルアップ講座<br>おりがみサポーター活動支援 |

第三次中期事業計画
発行年月日　令和８年３月
※令和８年８月一部修正
発行・編集　公益財団法人足立区生涯学習振興公社
総務部　企画総務課
所在地　〒１２０－００３４
東京都足立区千住５－１３－５
連絡先　電話　０３－５８１３－３７２４
Ｅメール　soumu@kousya.jp